

第11回 東京都在宅医療推進フォーラム

2022
12/17
Saturday

14:00 ▶ 17:00

会場参加は **先着20名様**

AP東京丸の内

東京都千代田区丸の内1-1-3
日本生命丸の内ガーデンタワー3F

ONLINE

オンライン同時開催 300名様

参加対象

東京都内で在宅医療・看護・介護に携わる
専門職の方、及び関心の高い市民の方

参加費
無料

やっぱり最高！
わが家・わが町を実現するために
～在宅医療の未来を語ろう～



Symposium 1

シンポジウム

在宅医療の未来を語ろう

【座長】鈴木 央氏

【医師/東京都在宅療養支援医協会 副会長】



総合司会 島田 潔氏

【医師/全国在宅療養支援医協会 事務局長】

Symposium 2

シンポジウム

「やっぱり最高! わが家・わが町」を
実現するために

～多職種連携は機能している?～

【座長】新田 國夫氏 [医師/全国在宅療養支援医協会 会長/
日本在宅ケアアライアンス 理事長]



★本フォーラムは、公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団の事業の一環として開催されます。

【主催】全国在宅療養支援医協会 東京ブロック [ブロックフォーラム実行委員会]

【実行委員長】鈴木 央 [鈴木内科医院]

【フォーラム事務局】〒173-0013 東京都板橋区水川町1-12 コスモ・ディエース3F 板橋区役所前診療所内 担当者：辻 e-mail : tokyozaitaku.forum.info@gmail.com

第11回

東京都在宅医療推進フォーラム



Symposium

シンポジウム

1

14時10分

15時45分

在宅医療の未来を語ろう

「在宅医療の未来を語ろう」と題して、これからの在宅医療の方向性を語ります。コロナ禍はある意味で在宅医療という医療分野を急速に広めました。一方今後の超高齢化社会の中で、有限である入院医療をどのように活用するか、在宅医療は大きな鍵となるはずですが、東京都は地域医療構想の中では病床を増やすことが適当といわれていますが、まだまだ急性期病床が多く、回復期病床はほとんどが急性期治療後のリハビリ等を目的にした入院（ポスト・アキュート）が主体です。一方で在宅医療のバックベッドとしては地域包括ケア病床が理想といわれていますが、実際には稼働していない状況です。在宅医療資源を含めた地域全体の医療体制をどのように考えるか、在宅医療の未来を考えてみたいのです。

座長

鈴木 央 氏 [東京都在宅療養支援医協会 副会長 / 鈴木内科医院 院長]

シンポジスト

菊池 亮 氏 [ファストドクター 代表]

椎名 美恵子 氏 [東京都訪問看護ステーション協会 会長]

島田 潔 氏 [全国在宅療養支援医協会 事務局長 / 板橋区役所前診療所 院長]

内藤 誠二 氏 [渋谷区医師会 会長 / 内藤病院 院長]

迫村 泰成 氏 [東京都医師会在宅医療協議会 委員長 / さこむら内科 院長]

※登壇順

Symposium

シンポジウム

2

15時50分

16時55分

「やっぱり最高! わが家・わが町」を実現するために

～多職種連携は機能している?～

「やっぱり最高! わが家・わが町」を実現するために～多職種連携は機能している?～と題し、多職種での議論を行い、東京都の現在の多職種連携を語ります。今回は市民の方にもご参加いただけます。

座長

新田 國夫 氏 [全国在宅療養支援医協会 会長 / 新田クリニック 理事長]

シンポジスト

西田 伸一 氏 [東京都医師会 理事 / 西田医院 理事長]

小島 操 氏 [東京都介護支援専門員研究協議会 理事長]

大川 延也 氏 [大川歯科医院 院長]

小幡 真也 氏 [東京都介護福祉士会 副会長]

大木 一正 氏 [株式会社クリーン薬局 代表取締役]

尾崎 雄 氏 [老・病・死を考える会プラス 世話人]

田中 千賀子 氏 [東京都訪問看護ステーション協会 副会長]

※登壇順

ご注意事項

本会へのご参加には、事前申込みが必要となります。

申込時に登録されたメールアドレスへ参加用URLを開催前日までにお送りします。

会場参加は、申込み先着20名様とさせていただきます、
締切り後はオンライン参加となりますので、ご了承ください。

ONLINE
オンライン同時開催



お申込みは左記登録フォームに
ご記入の上、送信してください。

申込専用URL ▶ <https://onl.bz/H6GrahR>

※ご登録いただきました個人情報は個人情報保護法を順守し厳密に取り扱います。※当日は、お手元に届いた参加用URLをクリックしてご参加ください。

●主催：全国在宅療養支援医協会 東京ブロック(ブロックフォーラム実行委員会) ●共催：公益財団法人 在宅医療助成勇美記念財団/一般社団法人 東京都訪問看護ステーション協会/一般社団法人 全国薬剤師・在宅療養支援連絡会 南関東ブロック/特定非営利活動法人 東京都介護支援専門員研究協議会 ●後援：公益社団法人 東京都医師会/公益社団法人 東京都歯科医師会/公益社団法人 東京都看護協会/公益社団法人 東京都薬剤師会